

第1時 「グループワーク 『すごろくトーキング』」

【本時のターゲット・スキル】

- 自己認識 ・自分のことを周りに仲間に紹介する
共感性 ・仲間のことを知る

【流れ】

	活動の流れ（指導者の教示&子どもの反応・行動）	留意点
<p>インストラクション 課題の提示</p>	<p>新学期になった。新しい班もでき、心機一転がんばろうと思っているだろう。体育大会では、班で出場する種目もある。でも、新しい班は、まだまだ協力体制がととのっていない。</p> <p>今日は、新しい班になって初めてのHRSなので、まず、お互いをよく知り合うことから入っていこう。</p> <p>ウォーミングアップ 『ひとりじゃんけん』ゲーム 右手と左手で一人じゃんけん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・右手と左手がずっとあいこになるバージョン ・右手がずっと勝つバージョン ・左手がずっと勝つバージョン <p>『あいこが勝ちじゃんけん』 指導者と、子どもたちで起立してじゃんけん 指導者と「あいこ」の人が勝ち 指導者に勝ったり、負けたりした人は座る</p> <p>今日の目標 自分の右手と左手なら、簡単に「あいこ」ができるのに、他の人とだったらなかなか「あいこ」が続かない。たった3つのうち、どれを出すかという簡単なことでも気持ちが一つにならない。それだけ、人によって考えることがちがうということ。</p> <p>今日からは、いろんなちがいがあある仲間と、協力しながら、気持ちを一つに近づけていく学習をすすめていこう。</p> <p>今日は、まず、お互いのことをよく知っていくことをねらいにしたゲームをしよう。</p>	<p>今の子どもたちの関係で気になることをあげつつ、これからの学習のねらいを伝える</p> <p>学年全体の雰囲気をやわらげる</p>
<p>エクササイズ 追いつ</p>	<p>『すごろくトーキング』 机を班の形にする すごろくトーキング・シートとさいころを渡す ルールは、ふつうのすごろくと同じ 止まったコマのテーマについて、さいころをふった人自身が話をする</p>	<p>ゲームのルールをきちんと理解させる 班の進行状況をしっかり観察し、必要な場合はアドバイスする</p>

